



シッブス
SHIPSとは、英語で船のこと。ここでは毎回、いろんな材料を使って、
いろんな船をつくります。今回は、マスキングカラーという水性塗料^{とりょう}を使っ
て、大きな窓^{まど}をキャンバスに見立てて船や海の景色を描きます。先生は、
イラストレーターで切り絵作家の^{みもえ}mimoeさんです。



How to draw a Ship at Window!

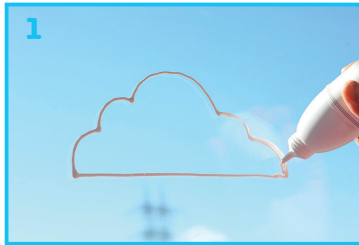
大きな窓に船を描こう!

マスキングカラーで描いた絵は、乾いたら簡単にはがせて、別の場所に貼りなおすことができます。窓に描いた後も、いろんな楽しみかたができますよ。



【用意するもの】
マスキングカラー

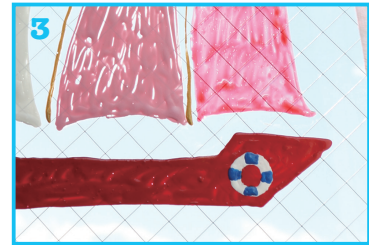
描きかたのコツ



描きたいものの枠線を描きます。



枠線のなかを、どんどんぬりつぶします。



色を上のにのせたいときは、下になる絵が十分乾いてから、ぬりましょう。

楽しみかた

鏡に貼りなおしたら、
毎朝の身じたくが楽しく
なりそうですね!



鏡

誕生日パーティーなど、た
くさん人が来るときにぴった
り。目印にすれば、誰の
グラスかすぐにわかります。

Point



マスキングカラーは使うまえに、塗
料がよく混ざるように容器をふりま
す。もし描き間違えてしまったら、
水に濡らしたティッシュで拭きとりま
しょう。絵をはがすときは、端から
ゆっくりはがします。

窓から入る光の角度に
よって、いろんな場所に
影が映ります。

影



ピッチャー
& グラス



mimoe イラストレーター、切り絵作家。東京都生まれ。2006年桑沢デザイン研究所卒業後、フリーランスで活動中。雑誌やCDジャケットへのイラスト、店舗の壁面ペイントを手がけるほか、ワークショップなども開催。アパレルブランド Porter Classic のアートワーク、グラフィックデザインも担当している。www.mimoe.jp

写真：福田真知子 協力：太平洋塗料株式会社

SHIPS KIDS

子どもの笑顔が似合う服

セレクトショップ「SHIPS」のキッズラインとして、1989年にスタートした「SHIPS KIDS」。「自分たちが着ている服を子どもたちにも着せたい…」そんな想いがシップスキッズのはじまりでした。シップスのスタンダードなテイストをベースに、“AMERICAN BOY MEETS FRENCH GIRL”というブランドテーマを加え、子どもたちの笑顔が似合う服を、毎シーズン提案しています。

2018 SHIPS KIDS SPRING&SUMMER Collection

SHIPS KIDS ではトラッドをベースに「ワーク」「スポーツ」「マリン」をミックスしたスタイリングを提案します。今シーズンは、人気ファブリックでもあるリバティプリントのアイテムやTシャツ、スイムウェアなどさまざまなアイテムを展開。SHIPS KIDS でしか買えないアイテムもありますので是非、チェックして下さい。

シップス オンライン ショップ: onlineshop.shipsltd.co.jp



シャツ (80 ~ 160cm)
¥6,000 ~ (税抜)



ブラウス (80 ~ 150cm)
¥6,000 ~ (税抜)



ハット (XS ~ L) 各¥3,700 (税抜)

【お問い合わせ】シップス ニ子玉川店 ☎ 03-5716-6346 www.shipsltd.co.jp